

## 竹の絵柄を彫ってみよう 親子木工教室開催！



7月24日に中央公民館で「夏休み親子木工教室」が開催されました。当日は社寺彫刻師の豊田康業さんを講師に迎え、インテリア・アクセントの制作に挑戦しました。ヒバ材に彫刻刀で竹の絵柄を彫り、家庭で飾れるよう色紙に貼り付けました。参加者は「木目によって彫る方向があるなんて知りませんでした。作品は家に飾ろうと思います」と、うれしそうに話してくれました。



## 社会を明るくする運動 啓発パレードが行われました！

7月は、「社会を明るくする運動」の強調月間でした。深谷地区保護司会寄居支部は、7月7日に深谷市の花園・川本地区保護司と合同で啓発パレードを行いました。

当日は寄居町役場出発式を行い、寄居警察署のパトロールカーを先導に寄居町内および深谷市の花園・川本地内をパレードし、犯罪や非行防止の啓発を行いました。

また、巡回啓発として町内の学校訪問、寄居地区更生保護女性会による町内のスーパー4箇所での街頭広報活動を行いました。



## 寄居ミニバス 県大会出場！

7月2日、3日の2日間、深谷市総合体育館で「平成23年度埼玉県スポーツ少年団第30回ミニバスケットボール交流大会」が行われ、寄居ミニバスケットボールスポーツ少年団が男子の部に出場しました。

予選リーグで1勝1敗となり、惜しくも決勝トーナメントには進めず、第8位の成績でした。

キャプテンの宮下真輝さん（寄居小6年）は「6年生が3人なのに県大会に出場できたことは夢のようです。頑張れば結果が出せることを学びました。秋の県大会に向けて頑張ります」と次回にけるチームの意気込みを話してくれました。



## 寄居女子サッカー 県大会出場！



7月9日と10日に「第9回JFA関東ガールズエイト(U-12)サッカー埼玉県予選決勝大会」が、杉戸町で行われ、寄居女子サッカークラブスポーツ少年団が出場しました。

県内の13チームが参加した大会の予選リーグで、寄居女子S.Cは上福岡少年少女S.C(ふじみ野市)に3-0で勝利しましたが、戸木南ボンパズ(戸田市)に0-4で敗れ、決勝トーナメント進出はなりませんでした。

キャプテンの沼上未佳さん(寄居小6年)は「決勝トーナメントに進めずとても悔しかったですが、県内の強豪チームと対戦できて、とてもよい経験になりました。秋の大会に向けてもっと練習し、なでしこジャパンのような強いチームになりたいです」と笑顔で話してくれました。

## よりの夏まつり 市街地が活気にあふれました

7月9日と10日に市街地通りで「よりの夏まつり」が開催されました。

2日間とも非常に暑い日でしたが、それ以上に熱気と活気あふれる男性みこしと子どもみこしが市街地を練り歩き、まつりを盛り上げました。



## コミュニティ推進のために 山居区で太鼓や笛を購入

山居区(内田勝則区長)では、7月に財団法人自治総合センターが実施している平成23年度宝くじ助成を受けて、太鼓、篠笛、スリ鉦などの備品を購入しました。

役員の方々は「地区のお祭りに一層力が入ります。また、伝統芸能の継承やコミュニティ活動の活性化にもつながります」と話してくれました。



## 高橋洋丞さん ジュニアワールドラグビーロフィー出場！

5月24日から6月5日にかけて「IRBジュニアワールドラグビーロフィー2011」がグルジアで開催され、U-20日本代表として、高橋洋丞さん(用土8・大東文化大2年)が出場しました。

8カ国が参加した大会で、日本代表はグループB(4チーム)の首位で優勝決定戦に進みましたが、サモア代表に24-31で惜しくも敗れ、総合第2位という結果でした。

高橋さんは「U-20日本代表として世界大会に出場したことで、自分自身にとって貴重な経験が得られました。この経験を今後に生かしたいと思います」と力強く話してくれました。



## 用土JVC 県決勝大会出場！



用土ジュニアバレーボールスポーツ少年団が、7月2日に三芳町総合体育館で行われた「第31回全日本バレーボール小学生大会埼玉県決勝大会(女子の部)」に出場しました。大会の1回戦で強豪の蓮田ブロッコリーズと対戦し、セットカウント0-2で敗戦しました。

キャプテンの米山萌華さん(用土小6年)は「4月から新チームになり、たくさん練習をして県大会に行くことができました。強豪チームと戦えて、よい経験になりました。次はもっと努力して上を目指したいです。コーチやチームの仲間に感謝しています」と話してくれました。